

HISAYA PRESS

VOL.12 MAR 2023

HITO 01.
HISAYA PRESS TEAM
HISAYA EVENT

特集.
INTERLUDE

TAKE
FREE

ISSUE.
春はのびしろ。

03



HISAYA PRESS



「Hisaya-odori Park」 春うららを楽しもう

1 Arcoba
@arcoba_sakae TEL 052-211-9955
11:00~14:30 (LO)、17:00~22:00

オープン以来、不動の人気NO.1!
プッターチーズを丸々1個使用

トマトが引き立つ逸品「濃厚プッターチーズのトマトソーススパゲッティ」(2,200円)。ランチのトマトパスタにチーズのトッピングも可能です。



2 Eloise's Café
@eloisescafe_nagoya TEL 052-211-9292
9:00~21:00 土日祝8:00~21:00

宣教師の愛したフレンチトーストと
甘酸っぱいベリーは相性抜群

分厚い食パンを一晩アパレイユに漬け込み、銅板でじっくり焼き上げた「ベリーベリーフレンチトースト」(1,580円)のほか、季節限定品も必食。



3 PEANUTS Cafe
@peanutscafe_tokyo TEL 052-211-9660
11:00~22:00 土日祝10:00~22:00

予約必須! スヌーピーと仲間たちを
テーマにしたアフタヌーンティー。

アフォガートやミニデザート、パンケーキなどの「SNOOPY & PEANUTS GANG TEA PARTY」(6,050円)。フォトプロップ撮影も盛り上がります。
© 2023 Peanuts Worldwide LLC



4 HARIO CAFE & Lampwork Factory
@hariocafe_lwf_nagoya
TEL 052-211-9511 11:00~19:00

シロツメクサの花が一輪胸元で輝き、
四つ葉のクローバーが幸運を呼ぶ

可憐なシロツメクサをガラス職人の手仕事で表現した「ネックレス-K10」(20,130円)は、四つ葉のクローバーが後ろ姿も素敵に演出。



5 COLE HAAN GRANDSHØP
@colehaan_japan
TEL 052-211-9520 11:00~20:00

ビジネスシーンからランニングまで
幅広く使えるマストハブな靴が新登場

ゼログラウンドシリーズ最新作「5.ゼログラウンド」のストラップ着脱型モデル「5.ZEROGRAND MONK STRAP RUNNER」(35,200円)。



6 T4 NAGOYA
@t4_nagoya
TEL 052-961-0169 11:00~21:00

開放的な公園で気軽にワイワイ
みんなで屋外卓球のシーズン到来!

外でも中でも遊べる卓球バー(利用料は1名様30分500円ほか)では、種類豊富なドリンクも購入できます。2階の卓球スクールも注目。



めぐる、芽ぐむ。春、ふくらむ。

公園に春がきました。3月が見頃の河津桜をはじめ多彩な花が咲き、緑が生き生きとして心もウキウキします。「HISAYA PRESS」の創刊から1年、季節が1周したので、公園とともに歩んだ編集部の「iNTERLUDE (=幕間、間奏)」トークを今月はお届け。これから迎える新しい出会いや物語を楽しむためのひと休み、そんな余白も公園のいいところです。

Hisaya Press編集長 大倉 暁 @aakkiirraa
広告会社、ネットベンチャー、自治体職員などのキャリアを経て独立。2020年5月より、公園の管理運営を担う「Hisaya-odori Park デザインセンター」に所属し、園内のさまざまな企画作りや実施に努める。今年のやき座の運勢「自分史上最高にエモい年」に期待し、今考えていることをstand.fm / Podcast「RADIO AKIRA」で気軽に音声配信。



HITO 01 「HISAYA PRESS」の人

- 大倉 暁 AKIRA OKURA
 - 村瀬 実希 MIKI MURASE
 - 池田 寛美 HIROMI IKEDA
 - 宮本 真叶 SHINSHIN MIYAMOTO
 - 溝川 隆太 RYUTA MIZOKAWA
 - 中富 紗穂 SAHO NAKATOMI
 - 中野 了由 RYOYU NAKANO
- (編集部の一部)

1年間をみんなで振り返る 編集部の誌上ミーティング

大倉 テナントのスタッフさんとの日々の会話や、公園で過ごしているライブな感覚からアイデアが生まれ、毎号を割とゼロベースで試行錯誤しながら、さまざまな話題を探索・発信してきました。紙だから残せたり、積み重なっていくものの本質的な意味とブレていないんじゃないかな。って、僕が話しすぎるとかたくなっちゃうから、今日はラブな感じでしたいんだよね(笑)。

村瀬 編集後記で「初の企画にチャレンジしました。って毎回言ってますよね(笑)。いろいろ制作できてすごく面白いです。創刊前「HISAYA PRESS」をどういうものにするか?って話し合ったときに、「公園はみんなのものだから、みんなが主役みたい毎回ターゲットが違うのもいいんじゃないか?」っていう思いを形に。アートディレクター・池田さんのデザインのおかげで統一感が出て見たい目のひと工夫も楽しみました。大倉 表紙も何案かあってボツ案もなかったんですよね。せつかくだし、ここで部公開!

宮本 公園を楽しむ「員」として、いつも新鮮な感覚でデザインやコピーを提案しています。池田 バックナンバーが並ぶと、作った感があります。店舗で最新号の掲示も発見しました!中富 「Hisaya-odori Park」(サイト)にも最新号をはじめ、まとめて掲載しています。大倉 新しい仕組みの「Park-Role」(公募設置管理制度)で管理している日本最大級の公園「Hisaya-odori Park」って何?とわからない空気はまだあると思っけて。この公園ならではの楽しみ方やさまざまな目的を紙で表現して、「HISAYA ROOM」が名古屋や久屋に遊びに来るきっかけのツールになるというね。

宮本 南北1kmにわたる都市公園で、毎月

マーケットもやっている。こんな気持ちいい場所が職場近くにあるって、個人的にも羨ましいです。村瀬 公園で撮りためているオフショット写真を見ると、イベントもかなり多くありますね。溝川 園内イベントの受付を担当しています。が、「HISAYA PRESS」をお渡しすると会話弾んだり、ご近所や専門学校の方に設置をお願いしたり、人との輪が広がっていく。和む「コミュニケーション」になっています。

中富 テナントのスタッフさんにもいっぱいご登場いただきました。「Hisaya Market」出店者さんのスタッフ号をお配りしたら、ご本人が「私職で見るから見て! 親戚にも配るわ」って周りの人が言われ、みんなうれいんだなっていうのが伝わって、こうして紙に残ると自分の仕事が違う形で見えて、「素敵なことをしてただ」って自身の達成感も得られました。

村瀬 芝生整備をしている岩間造園さんや、モデルをお願いした皆さんのご縁も広がって。取材にご協力いただいたテナントさんの「楽しみにしてます」という反応も良いプレッシャーにして、それを超えるぞっていう気持ちで取り組んでいます。

池田 人が見えてきてフレッシュヤーに(笑)。宮本 期待されているのはうれしいですね。大倉 公園だから、みんながやりたいことをやりに来るのが個性だなって思う。遊びに来ている人、働いている人に光を当てることが、その結果、公園に注目してもらえるのが理想的。

村瀬 開園2周年号の店長さんほぼ全員集合の撮影は思い出深いですね。大変でしたが、皆さんにご協力いただいたこと、距離が縮まり、そこから歩み込んだ企画に進んだ感じがします。大倉 テナントさんの誌上コラボとかは、人や地域がつながる公園だからこそ、「商業施設らしからぬユニークなイベント」を毎月出している「コンテンツ」で、ZOOMの取材を受けたり、この年をいろいろなきっかけが作れました。

池田 今後とも配布先を増やしたいですね。終日開放している公園だから、早朝から深夜まで日常の密着企画もいかもしれません。中野 来園した皆さんの投稿写真をたくさん集めて、1枚のアートを作りたいです。大倉 4月号からやりたいこともいろいろ出てきたな。どうする?! リニューアルしますか! 次号、乞うご期待。



場所は裏面の園内マップもチェック!

「Hisaya-odori Park」
ショップ&レストランの詳細はコチラ



HISAYA EVENT



MONTHLY PICK UP

3/4 SAT-5 SUN

MEETS HIGASHI-MINO



岐阜・東美濃(ひがしみの)10歳の地酒を、自分で選ぶ美濃焼の酒器で飲み比べ。観光や文化をモチーフにした“あそび”エリア、地元の飲食店や五平餅店が並ぶ“グルメ”エリアもあり、みんなで楽しめます。

3/11 SAT-12 SUN

New Products Show *Snow Peak



〈スノーピーク〉の2023年の新製品が一堂に集結する展示受注会(特設Webサイトで事前申込制)。実物を見て触れて、キャンプの魅力を感じられます。テント設置講習会やアパレルアウトレット販売も同時開催。

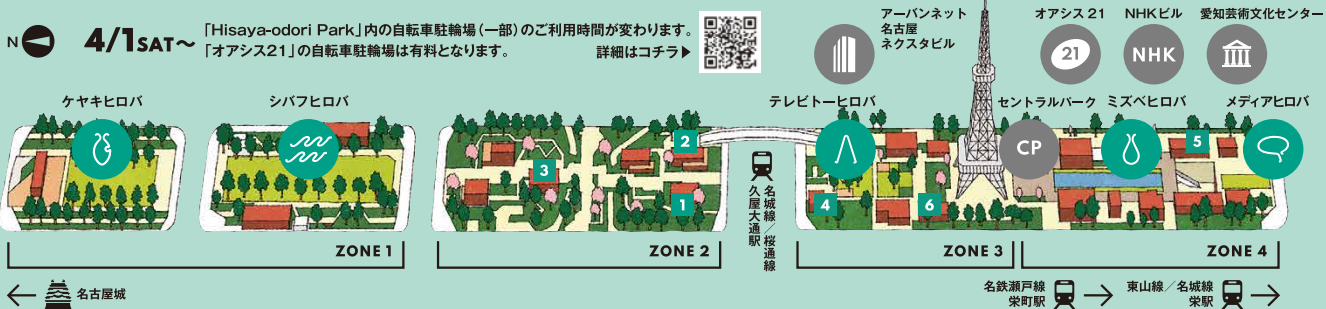
3/18 SAT

あいこうあんフェス



新学期を控えた子どもたちが交通ルールや車のことをワクワク学べる、春の交通安全イベント。地域の魅力やモータースポーツのPRブースやステージ公演など、見どころが満載です。ご家族でお越しください!

<p>3/3 FRI-5 SUN</p> <p>全国共同制作オペラ 「道化師&田舎騎士道」</p> <p>愛知県芸術文化センター 2F 愛知県芸術劇場 大ホール</p>	<p>3/5 SUN</p> <p>Dig Dug Dug</p> <p>Hisaya-odori Park シバフヒロバ</p>	<p>3/10 FRI</p> <p>Hisaya market</p> <p>Hisaya-odori Park シバフヒロバ</p>	<p>3/11 SAT</p> <p>テラノサウルスレースGP</p> <p>Hisaya-odori Park シバフヒロバ</p>	<p>開催中-3/12 SUN</p> <p>氷じゃないスケートリンク 「豊田合成リンク」</p> <p>オアシス21 銀河の広場</p>
<p>3/11 SAT-12 SUN</p> <p>愛知県芸術劇場× DaBY ダンス「Rain」</p> <p>愛知県芸術文化センター B1F 愛知県芸術劇場 小ホール</p>	<p>開催中-3/14 TUE</p> <p>展覧会タロマン</p> <p>NHKビル 1F プラザウェーブ21</p>	<p>3/11 SAT-31 FRI</p> <p>SAKURA Park</p> <p>Central Park 中央通り(セントラルアイ)</p>	<p>3/18 SAT-19 SUN</p> <p>タカナリフェス</p> <p>Hisaya-odori Park シバフヒロバ</p>	<p>3/19 SUN</p> <p>エシカル・ツキイチ・マルシェ</p> <p>Hisaya-odori Park テレビーヒロバ</p>
<p>3/24 FRI</p> <p>オルガン・レクチャー コンサート</p> <p>愛知県芸術文化センター 4F 愛知県芸術劇場 コンサートホール</p>	<p>開催中-4/23 SUN</p> <p>NAKED FLOWER TOWER -SPRING-</p> <p>中部電力 MIRAI TOWER 90m屋内展望台 スカイデッキ</p>	<p>開催中-12月末</p> <p>NHK大河ドラマプラザ</p> <p>NHKビル B1F</p>	<p>掲載しきれなかったイベントもまだまだ多数あります。詳細や最新情報は、各施設のチラシやSNSをチェック。</p> <p>掲載イベントには、事前申し込みやチケット購入が必要な場合がございます。おでかけ前「Hisaya-odori Park」のイベント詳細情報はコチラ▶</p>	



Hisaya-odori Park 限定!

三井ショッピングパークカード POINT UP

3/21 TUE - 3/26 SUN

期間中、「Hisaya-odori Park」の店舗をご利用いただくと、通常よりもお得にポイントをGETいただけます!

クレジットカード機能付きポイントカード クレジット払い時 100円(税別)ごとに 5pt!

クレジットカード機能なしポイントカード 現金払い時 100円(税別)ごとに 4pt!

入会キャンペーン開催! 実施期間: 3/21TUE-3/25SAT-3/26SUN-4/1SAT-4/2SUN

「Hisaya-odori Park」他、全国の対象施設でポイントためて使える便利なカード。年会費永年無料で、新規入会者を募集中です。期間中にご入会いただくと最大5000円相当プレゼント。

入会は、コチラ▶

3/1 WED OPEN! snow peak Cafe

「Snow Peak」1Fの「Snow Peak Eat」がキャンプ料理を味わえるカフェに変わり、テイクアウトが充実します。物販スペースも拡大し、久屋限定Tシャツも販売!

編集後記 あつという間の1年でしたが、創刊号の言葉「公園ってなんだっけ?」は、今でもずっと考えています。公園のこと、お店のこと、まちのこと。過ごせば過ごすほど、素敵な人に出会ったり、ここにいる人の魅力に気付いたり。そんな心動く時間の積み重ねが、いつかこのまちや公園の魅力になる。そう信じて毎号作っています。1年間「Hisaya PRESS」を通してつながった皆さん、ありがとうございました!引き続き、この春からも一緒に公園を楽しみましょう!(大倉)

- COVER Photographer / fujico
- STAFF Editor in chief / Akira Okura (Hisaya-odori Park DESIGN CENTER)
Deputy Editor / Yuhei Yamamoto, Miki Murase (MAISONETTE)
Art director / Hiromi Ikeda (Nippon Design Center)
Photographer / Atsuko Chiba, Fujico, Keisuke Osaka, Wataru Sato (loco)
Copywriter / Minami Matsushita (Nippon Design Center)
Producer / Shinshin Miyamoto (Nippon Design Center)
Illustrator / Miyuu Yamauchi (MAISONETTE)
- Hisaya-odori Park DESIGN CENTER
Daisuke Fujita, Ryuta Mizokawa,
Daigo Miyamoto, Saho Nakatomi,
Ryoyu Nakano

Hisaya PRESS issue 春は、のびしろ。

発行 Hisaya-odori Park DESIGN CENTER
461-0001 愛知県名古屋市長区泉1-23-36 NBN泉ビル6-A
©Hisaya-odori Park DESIGN CENTER 2022

*休業日は施設に準じます(一部店舗を除く)。*掲載内容は2023年2月末現在の情報です。
*掲載価格は消費税を含んでいます。*本誌の記事、写真、イラストなどの無断複製・複製・転載を禁じます。
*新型コロナウイルス感染症拡大などの状況により、掲載内容が変更になる場合がございます。

「Hisaya PRESS」の配布先はコチラ▶

Web ▶ rhp.nagoya
LINE ▶ @Hisaya-odori Park
Instagram ▶ @hisayaodoripark
Twitter ▶ @hisayaodoripark